

「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」  
有識者会議の設置について

令和3年8月26日  
初等中等教育局長決定

1. 趣旨

通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒の実態と支援状況を明らかにし、今後の施策の在り方等について検討していく必要がある。そのため、適切な調査手法等について検討を行うため、有識者会議を設置する。

2. 検討事項

- (1) 実態・支援状況を把握するための調査項目
- (2) 適切な調査手法、実施方法
- (3) その他

3. 実施方法

- (1) 別紙1の有識者の協力を得て行う。
- (2) 有識者の他、特別支援教育に関する最新の知見の提供、助言を得るため、別紙2の特別協力者の参画を得る。
- (3) 必要に応じ、別紙以外の関係者にも協力を求めることができる。

4. 期間

令和3年8月26日から令和5年3月31日までとし、その後については必要に応じ延長することとする。

5. その他

- (1) この会議に関する庶務は、初等中等教育局特別支援教育課において行う。
- (2) その他会議の運営に関する事項は、必要に応じ会議に諮って定める。

(別紙1)

「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」

有識者会議 委員名簿

【委員】

- |       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 市川 宏伸 | 一般社団法人日本発達障害ネットワーク理事長、児童精神科医    |
| 上野 一彦 | 学校法人旭出学園理事長、東京学芸大学名誉教授          |
| 大関 浩仁 | 全国連合小学校長会特別支援教育委員長、品川区立浜川小学校長   |
| 河野 浩二 | 東京都立秋留台高等学校長                    |
| 土屋 隆裕 | 横浜市立大学 データサイエンス学部 教授            |
| 笛木 啓介 | 全日本中学校長会生徒指導部長、大田区立大森第三中学校長     |
| 宮崎 英憲 | 全国特別支援教育推進連盟理事長、東洋大学名誉教授        |
| 宮本 信也 | 白百合女子大学副学長・人間総合学部発達心理学科 教授、小児科医 |

(計8名、五十音順、敬称略)

(別紙2)

「通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」

有識者会議 特別協力者

【特別協力者】

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

笹森 洋樹 発達障害教育推進センター 上席総括研究員（兼）センター長

井上 秀和 発達障害教育推進センター 総括研究員

伊藤 由美 インクルーシブ教育システム推進センター主任研究員

海津 亜希子 インクルーシブ教育システム推進センター主任研究員

柘植 美文 研修事業部主任研究員

(計5名、敬称略)